

連携だより

令和5年

3月号

令和5年3月1日発行

独立行政法人 国立病院機構



呉医療センター・中国がんセンター
地域医療連携室

〒737-0023 広島県呉市青山町3-1
TEL 0823-22-3816
FAX 0823-32-3070

URL <https://kure.hosp.go.jp>

理念



思いやりのあるやさしい誠実な医療を提供します

3月の花 ハクモクレン



今月号のトピックス

- 定期講演会 がん疼痛治療—鎮痛剤を使いこなそう—
緩和ケアセンター部長 砂田 祥司 …… 1
- 第14回 令和4年度 QC口演発表会
地域医療連携室 副看護師長 片山 千雪 …… 2
- 令和4年度 クリニカルパス大会を開催しました
クリニカルパス副委員長 竹中 恵子 …… 3
- 地域医療連携室紹介
1) がん相談支援センターの紹介 2) ソーシャルワーカーの紹介 …… 6

定期講演会 がん疼痛治療—鎮痛剤を使いこなそう—



緩和ケアセンター部長
砂田 祥司

「がん疼痛治療—鎮痛剤を使いこなそう—」と題して最新のガイドラインに沿ってご講演いただきました。麻薬について安全で適切な使用方法など院内外の多くの先生方やコメディカルの皆さんと学ぶことができました。





講演会風景



緩和ケアセンター 砂田部長



佐藤薬剤師 景山薬剤師 尾上外科医長 清水医療情報部長 大庭統括診療部長
砂田緩和ケアセンター部長 高野副院長 田代臨床研究部長

第14回 令和4年度 QC口演発表会

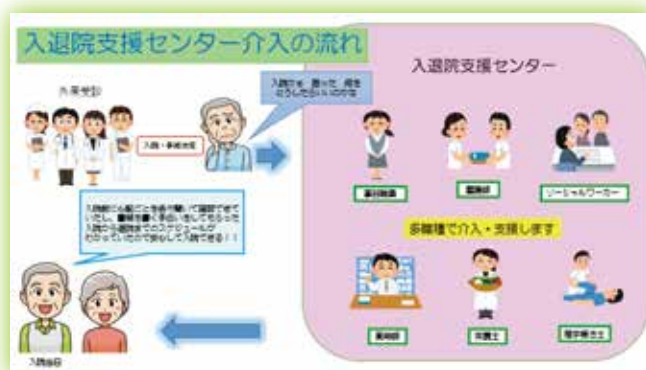


地域医療連携室
副看護師長
片山 千雪

入退院支援センターの活動を「QC (Quality Control) 活動」口演発表させていただきました！

当院の入退院支援センターは令和元年7月より運営を開始いたしました。

入退院支援センターは、入院決定された患者さんやご家族に入院から在宅まで切れ目のない支援を行えるように、外来・病棟看護師や多職種と協働し、退院後の生活を見据えた支援を心がけています。入退院支援センターの活動が、患者さんの笑顔に繋がるように、今後も頑張ってまいりますのでよろしくお願いいたします。





10A病棟 Team Cobit「呉2021+1 自分を守れ!ガウンがあついコロナ攻防戦」



院内QC発表会表彰式



講演会風景



座長 木下医長



発表者のみなさん

令和4年度 クリニカルパス大会を開催しました

クリニカルパス副委員長 竹中 恵子

今年度のクリニカルパス大会は「バリエーションを考える」をテーマとし、ポスター発表を行い投票の結果、上位4部署が選出されました。

各部署がそれぞれの視点で、クリニカルパス（以下パス）の分析を行い、パスの改訂や新規作成の必要性、パス運用に関する課題が明確となりました。

今後もパス委員会、パス大会を通して、定期的にパスを分析し、改訂・運用を繰り返すことにより、安全かつ安心な医療の提供、効率化や在院日数の短縮、および看護の質を保つ教育ツールとしての活用を推進していきたいと考えています。



4A病棟



7A病棟



8A病棟



診療情報管理士



パス大会風景



下瀬院長



座長 尾上医長



神田看護部長



山崎クリニカルパス委員長



神田看護部長 尾上医長 竹中看護師長 下瀬院長 山崎パス委員長

令和4年度 病院・施設訪問させていただきました



• かじまクリニック •



• 介護老人保健施設 メディケア・くれ •



● サービス付き高齢者向け住宅
ラ・ポーズ ●



● 医療法人宗和会
介護老人保健施設 かがわ ●



● 介護医療院 グリーン三条 ●



● 介護老人保健施設 ほほえみ呉中央 ●



● 介護老人保健施設 呉中央コスモス園 ●



● サービス付き高齢者向け住宅
アネモネ ●



● ほほえみ有料老人ホーム 呉蔵本通り ●



● サービス付き高齢者向け住宅
旗艦長門 ●



● 老人保健施設 コスモス園 ●



● ほほえみ有料老人ホーム 広国際通り ●



● 介護老人保健施設 あおやま ●



● 介護老人保健施設 パナケイア ●



● 特別養護老人ホーム コスモス園 ●



● 老人保健施設 あすらや荘 ●



● 老人保健施設 成寿園 ●

地域医療連携室紹介

1) がん相談支援センターの紹介

当院はがん診療連携拠点病院としてがん相談支援センターを設置しています。がん相談支援センターは、がん患者や御家族だけでなく、院内スタッフや地域の医療機関に対しても相談業務を行っています。①相談は無料であること②匿名での相談も可能なこと③自施設の患者以外の相談者にも対応していること④本人の同意なく相談内容が、主治医を含め第三者に伝わることがないこと等、がん診療連携拠点病院としての整備指針を遵守しております。がん相談員は質の高い相談にお応えするため、研修やセミナー等に参加し、継続的な学習をしています。また、症例が少なく知識・対応経験が蓄積されにくい相談（小児、AYA、妊孕性、希少がん、ゲノム医療等）について、都道府県がん診療連携拠点病院と連携し、定期的に情報共有や課題の協議をしています。更に、治療と仕事が両立できるよう、両立支援コーディネーターの研修を修了したスタッフを配置し、広島産業保健総合支援センターと連携をしています。

患者サロンの企画・運営にも携わり、2022年度はがんサロン5回・乳がんサロン4回・オストメイトサロン4回を開催しました。また、患者サロンに参加できない方のために、①持ち帰りいただけるサロン便りの発刊②入院患者が患者サロンの内容を視聴できるよう、院内テレビ放映の開始など、新しい取り組みにも挑戦しました。2023年度の患者サロンの計画も現在立案中ですので、奮ってご参加くださいますよう、お願い申し上げます。



2) ソーシャルワーカーの紹介

医療社会事業専門職 折本 陽一

私たちは地域医療連携室に所属するソーシャルワーカーです。現在、10名のソーシャルワーカーが在籍しています。全員が社会福祉士を取得しており、精神保健福祉士を取得している者もいます。

ソーシャルワーカーは、病気や障害を契機として生じる様々な心理・社会的問題の解決を援助する社会福祉を基盤とした専門職です。具体的には図のような相談をお受けしています。

入院患者さんに関する相談は病棟担当制となっており、各ソーシャルワーカーが1～2つの病棟を担当しています。外来患者さんへの相談は、全員で分担して担当（産科・小児科を除く）をしています。産科・小児科については、外来から入院、入院から外来への継続的支援を必要とする患者さんが多いため、産科・小児科の病棟担当ソーシャルワーカーが主に担当をしています。

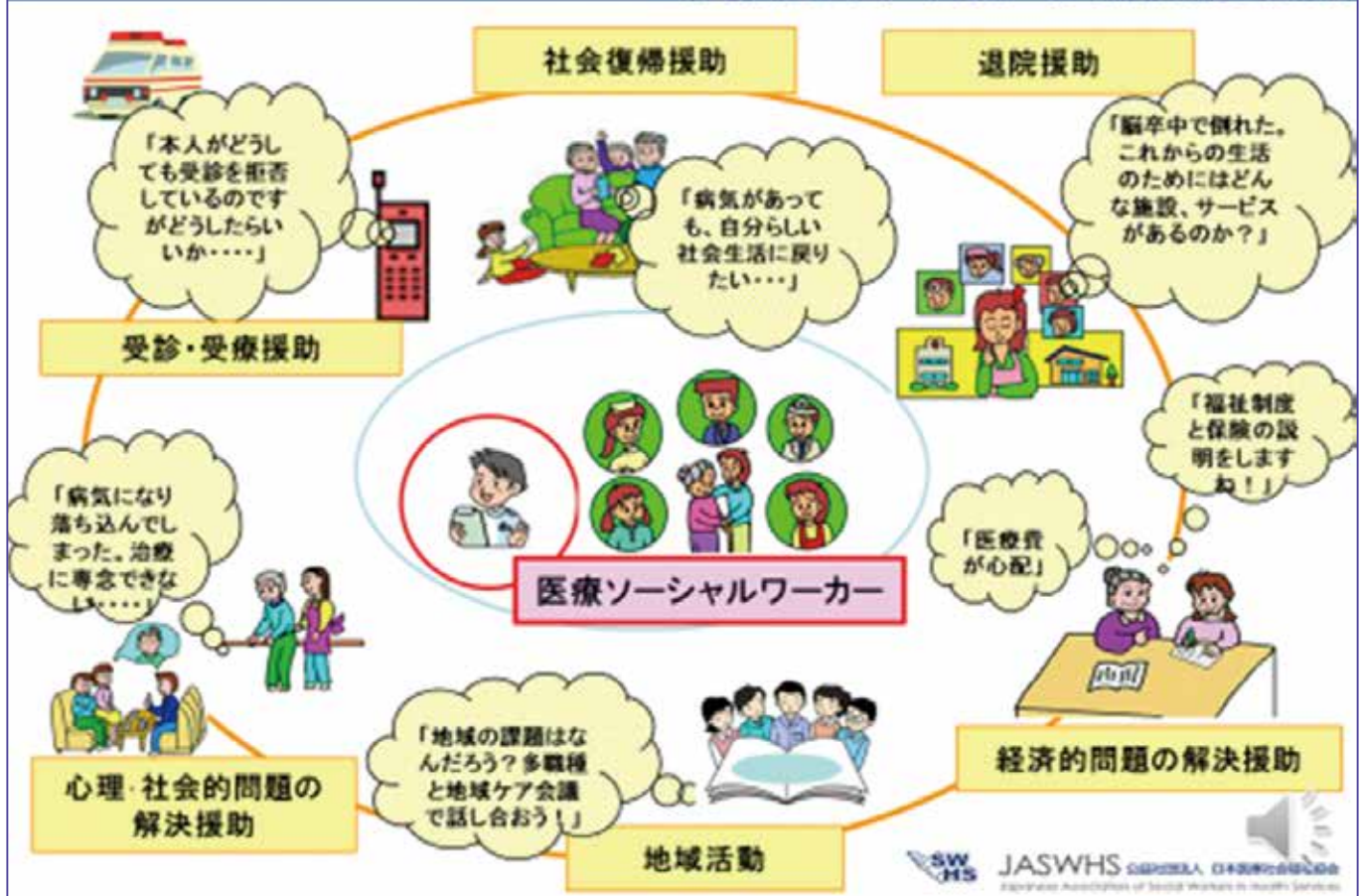
入院患者さんが疾病等により元の生活の場に戻れない場合は、療養先の見直しや生活の再編成を必要とするような場合にはケアマネジャーなど地域の関係機関の方々と連携を取り、在宅でのサービスの見直しをするなどし、安心して療養が出来るように支援をしています。相談業務の中で大きな割合をしめているのは退院援助ですが、図にもありますように相談内容は多岐にわたっています。限られた人員で対応となり、皆様にご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。ご意見等ございましたらご遠慮なくお声がけいただき、前向きに検討をしていきたいと考えています。これからもご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



ソーシャルワーカー 一同

医療ソーシャルワーカーの相談・援助

「厚生労働省 医療ソーシャルワーカー業務指針」参考に作成



2023年2月 地域医療連携室 SW作成

救急外来へのご紹介について



救急車で搬送する患者さんのご紹介は、救命救急センター医師が症状等を直接お伺いさせていただきますので、「救急外来受付」まで**電話でご連絡**いただきますようお願い申し上げます。

平日 昼間 8:30~17:15 ☎0823-22-3111
土・日および夜間 17:15~8:30 ☎0823-23-1020

3月の時間外 研修会／勉強会



[連絡先]



独立行政法人国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 管理課 庶務係（教育企画部）
 広島県呉市青山町3番1号/TEL:0823-22-3111/ホムページ: https://kure.hosp.go.jp/

研修会名	日 時	場 所	講 師 ※敬称略	担当部署	院外参加	対象職種
消化器合同オープンカンファレンス 肝・胆・膵及び上下部消化管を対象疾患とし、 画像診断から手術・病理診断まで担当各科で検討	3月1日	地域研修センター1・2	呉医療センター 消化器内科 外科 放射線診断科 病理診断科	消化器外科	○	全職種
	(水)					
院内BLSコース	3月3日	技術研修センター	院内BLSチーム	院内BLSチーム	院内向け	全職種
	(金)					

自己研鑽で専門性を高めましょう！



〒737-0023 広島県呉市青山町3-1

独立行政法人 国立病院機構

呉医療センター・中国がんセンター

地域医療連携室

高野 弘嗣

竹中 恵子

片山 千雪

TEL: (0823) 22-3816

河野 博孝

折本 陽一